

活動の手引き (ボランティア用)

語 【ことば】(語り文)以外の新出語

留 留意点

参 参考

- 1-1 **留**・「住んでいます」「住んで」「います」ではなく、かたまりで読むようにしてください。
- 2-1 **留**・ステップ6 会社員を想定した設問になっています。会社員以外の学習者には、立場に応じて設問を替え、話してもらいましょう。
- 2-3 **留**・ステップ6、7 祝日や会社(学校)の休みの日にどこへ出かけるのか、外出の話をしてもらいます。京都や奈良へ行くなど小旅行の話だけでなく、コンビニやスーパー、近所の公園など身近な場所への外出の話でも可。
- 4 **留**・「今度いっしょに行きましょう」はジュスチャーを交えるなどして、相手に誘いかけるようなニュアンスで読んでください。
- 6 **留**・「すいたモール」は、架空のショッピングモールです。
ステップ6では、「エキスポシティ」などのショップガイド(案内図)を準備しておく、実際の話ができますし、行ってみようかなと行動を起こすきっかけになるでしょう。
- 7-1 **語** しずか(な)
留・正式名称は「日本万国博覧会記念公園」ですが、ここでは、通称「万博記念公園」、「万博公園」としています。
- 7-2 **留**・「ワット・ポー」「ルンピニ公園」はバンコクの観光地として有名です。
- 8 **留**・「住んでいます / 持っています」は、「住みます / 持ちます」ではなく、学習者には「～ています」の形で覚えてもらいましょう。
・ステップ7:「友だち」は、日本での友達だけではなく、国にいる友達、子どもの頃の友達など、学習者がよく知っている友達について話してもらいます。
- 10-2 **語** メールします 見学にさそいました
留・この課は他のユニットと形式が違います。誘いのメールの形式を知ってもらう活動です。
・「好きでしょう?」は、イントネーションを上げて読んでください。
・「3杯飲んでもいいですよ」の「いいですよ」はジョイさんに語りかけるように読んでください。
- 11-1 **留**・「～たことがあります」は、学習者が来日してから経験したことを語ってもらう活動です。日本へ来てから日が浅く、あまり経験がない人の場合は、「～したことはありません。ですから、～したいです。」とやってみたいことなどを話し合ってみてください。
- 11-2 **留**・潘さんは、写真を見せながら、スピーチしています。「この写真を見てください」「これで私の話を終わります」はスピーチで使う表現として、そのまま

覚えてもらいましょう。

・ステップ6を発表する際は、ぜひ写真を準備してもらいましょう。

12-2

留・「残念です」は、「残念」の意味が伝わるようにジェスチャーを交えながら感情を込めて読んでください。

13

語 季節

14

語 あいさつ (4 ページにあいさつの例があります)

留・「お正月」の認識は、国によって違います。時期や祝い方なども違います。

15-1

留・ステップ6、ステップ7はたとえばアミューズメントパークのような複合施設や学習者のおすすめしたいところを引き出すことができれば、「…できます」を産出する活動につなげやすくなります。

16

留・リサさんは、スマホの良い点について意見を述べています。ステップ6や7では、よくない点についても意見を言ってみましょう。ボランティアも、自分の意見を言いましょ。

17

留・ステップ5 Q4、A4 第三者(林さん)の願望について、あなた(=学習者)の意見を聞いています。ここだけ、「わたしは…と思います。」で答えます。(「～たい」は使えません。)

18

語 忘れ物 トラブル

19

留・ステップ5 「キムさんの話」では「教えてくれました」「紹介してくれました」と書いてありますが、Q1、Q3では「何を教えてもらいましたか」「何をしてもらいましたか」と聞いています。これは「林さんはキムさんに何を教えてくれましたか」と聞けないからです。学習者から質問があれば、(この段階では)「くれます」は「わたしに」だけと説明してください。

21

留・ステップ6 1)学習者の国によっては、冬といっても、気温が20度というところもあるので、「寒い冬」があるか、聞いています。